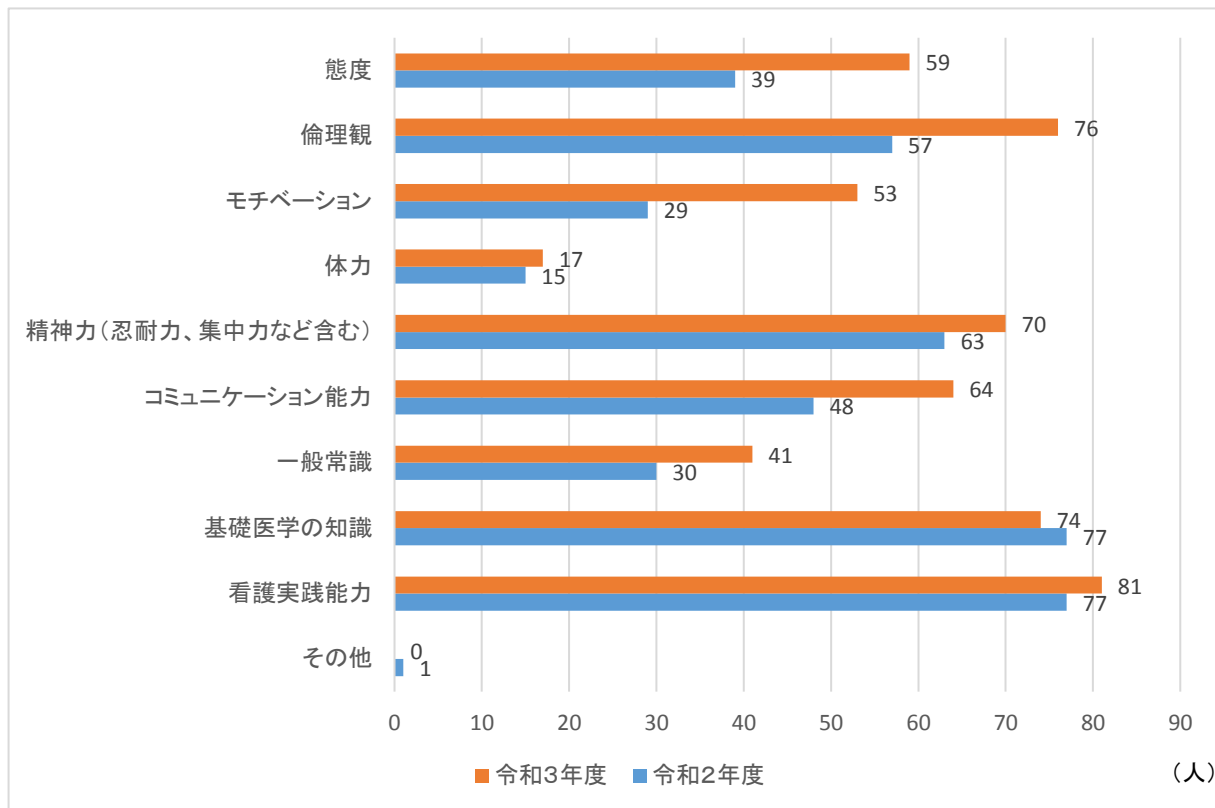


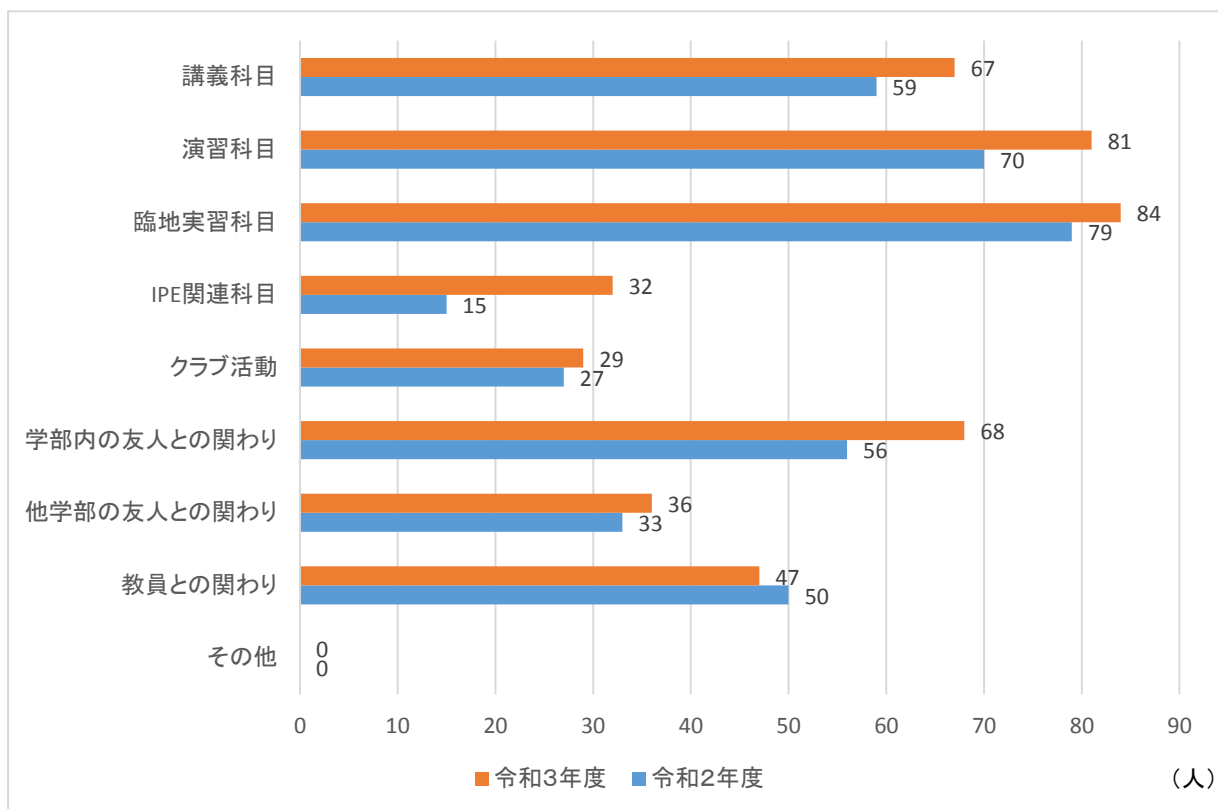
令和3年度看護学部卒業時アンケート集計結果

回答者：第4学年学生91名（令和4年2月1日実施）

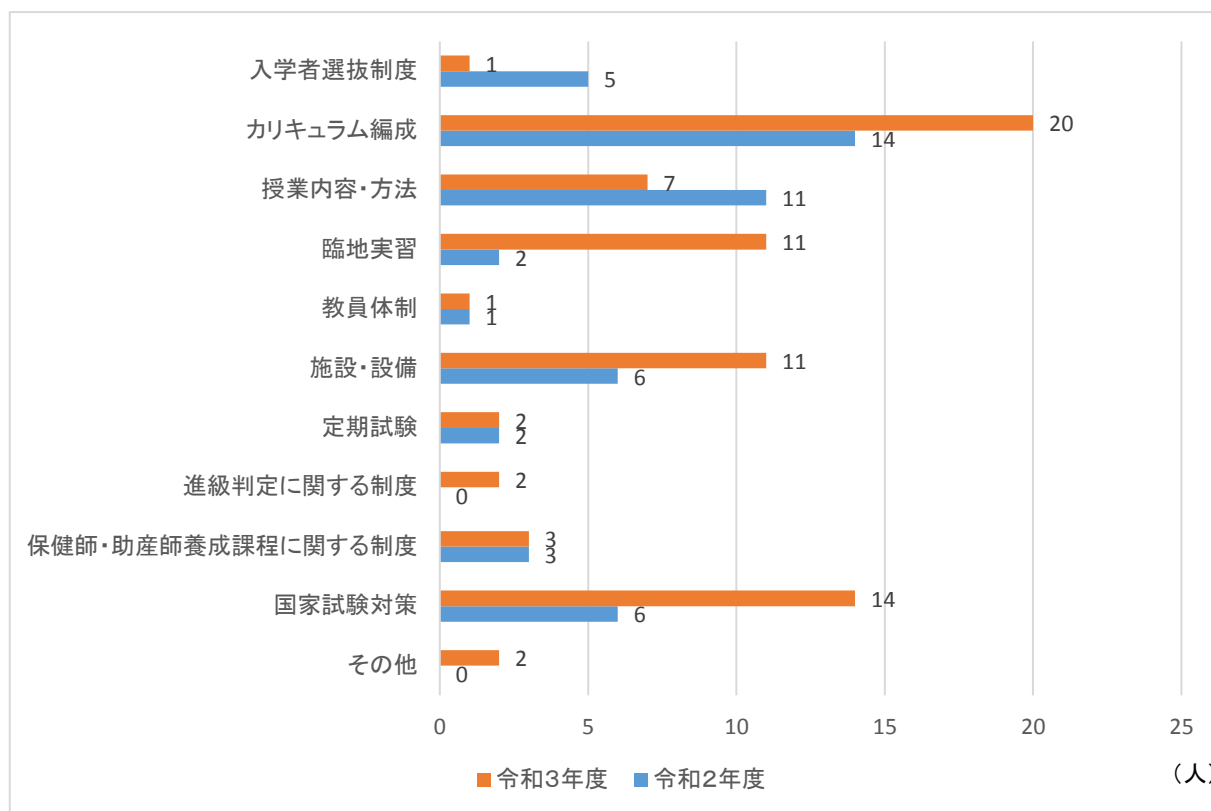
I. 看護職者を目指す上で、在学中に向上したと感じる項目（複数回答）



II. 在学中に自身の成長に役立ったと感じる項目（複数回答）



Ⅲ. 本学の教育に関することで改善が必要と感じる項目（複数回答）



本学の教育に関することで改善が必要と感じる理由（自由記載）

■ 入学者選抜制度

- もっと入学者選抜を厳しくしたほうが良い。通分・約分は小学校で習うのにそれすらできない人もいる。国試の合格率を上げたい感を出しているのに、学力の差が学内であまりにもありすぎると思う。

■ カリキュラム編成

- 1・2年次は長期休みや空きコマが多いのに、3年後半から4年までのスケジュールが詰まっていたので、できるだけ授業と実習を1・2年次にやってほしい。
- 1年生の科目数が多いので、調整できたらしてほしい。
- 2年前期の看護研究入門を4年次か3年前期の時間割に組み込んだほうが良いと感じた。
- 看護研究が4年次は遅い。もう少し早め（3年次～）にしたほうが余裕をもてて良いと思った。
- 看護研究では、早くからゼミ配属を決め、研究を開始できるようにしてほしい。
- 最終学年前までに統合実習以外の実習を終えたいと感じました。
- 時間に余裕がある時期とそうでない時期の差が大きかったため、バランスを検討していただきたいと感じた。
- 実習が詰め詰めな時期と2年次などの時間が余り過ぎている時期に差がある。
- 前期後期での授業数を前期だけにまとめないでほしい。
- 前期と後期で授業日数の差が大きい。
- 忙しさに波がある。

■ 授業内容・方法

- 3年次の保健師課程の授業は、あまり意味がなかったように思う。国試の勉強もそれぞれ自分で行ったため、充実した内容を大学で学びたかった。
- 授業で演習をもっと取り入れたほうが良い。
- レジューメは、文字ばかりの長文でないとありがたいです。
- 授業のレジューメなど、説明がかなり分かりにくい先生がいらっしゃるの改善していただきたい（ごく一部の方ですが）。

■ 臨地実習

- ・看護過程の用紙がわかりにくいものがあった。それぞれの領域で看護過程用紙が異なるため書き方の説明が欲しい。
- ・実習と就活の時期が重ならないようにした方が良いと思う。
- ・統合看護実習について、どの教員がどの病棟の担当になるのかを事前に知れたらよいと思う。実習の学びにおいて、教員が誰になるのかは学生にとって重要視する部分であると考えため。
- ・日程をもう少し長めにしたり、医大の入職試験とかぶらないようにした方がよいと思った。
- ・領域別実習で、実習と実習の間に1週間の休みがなかったため、課題提出が大変でした。
- ・コロナで実習できなかったところがあるが、学内演習と体験や体験談を聞くなど増やしてほしい。

■ 施設・設備

- ・SGLの利用の方法がめんどくさい。国試前に1時間以上も並んでSGLを取るというのは時間の無駄です。また勉強する場所も少ないと思う。
- ・Wi-Fiが不安定。
- ・マルチ4階ラウンジの日当たりがキツイので、カーテンなどを設置すると良いかもしれない。
- ・もっと勉強できる場所がほしい。
- ・回線トラブルが多い。場所によってWi-Fiが弱い。
- ・勉強する場所が少ない。
- ・トクタヴェールSGLの空調が不安定。寒くて集中できない。
- ・腰やおしりが痛くなる椅子がある。Wi-Fiが繋がらない。
- ・看護学部だけのSGLは、1年生の時から使わせてほしい。

■ 定期試験

- ・実習と定期試験が連続になっていたので、間を空けてほしかったです。

■ 進級判定に関する制度

- ・進級判定がゆるく感じる。

■ 保健師・助産師養成課程に関する制度

- ・保健師・助産師養成課程が実習や講義の期間、看護師課程のみの学生も講義や実習をすると自分のためになると思う。
- ・選抜の基準等をもっと明確にしてほしい。

■ 国家試験対策

- ・1年次から国家試験に応じた問題にすると4年次に楽になるのではないか。3年生は実習で忙しいため、1・2年で多くの模試をすると良いのではないか。
- ・国試対策講義を増やした方がよいと感じた。
- ・国家試験対策をもう少し多めに行ってほしい。
- ・国試直前にもう一度模試を受けたかった。
- ・対策講義があと何回あっても良かったと思う。
- ・毎月1回は必ず模試があると良かったと思う。
- ・模試の回数を12月や1月に増やしてほしい。
- ・対策講義を模試の直前ではなく、少し余裕をもって行ってほしい。
- ・国試前に勉強するところが足りない。トクタヴェールSGLを職員が利用していて使えないことがある。

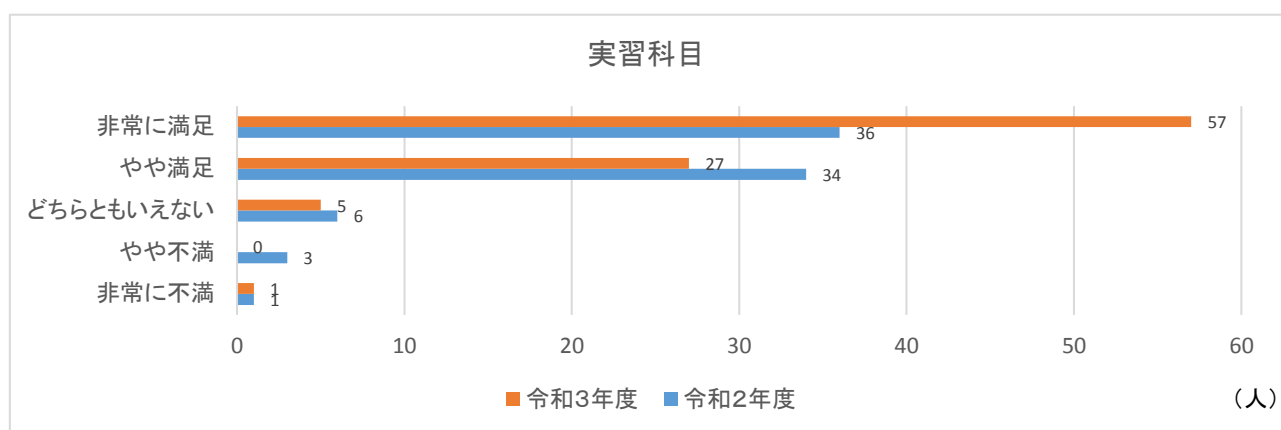
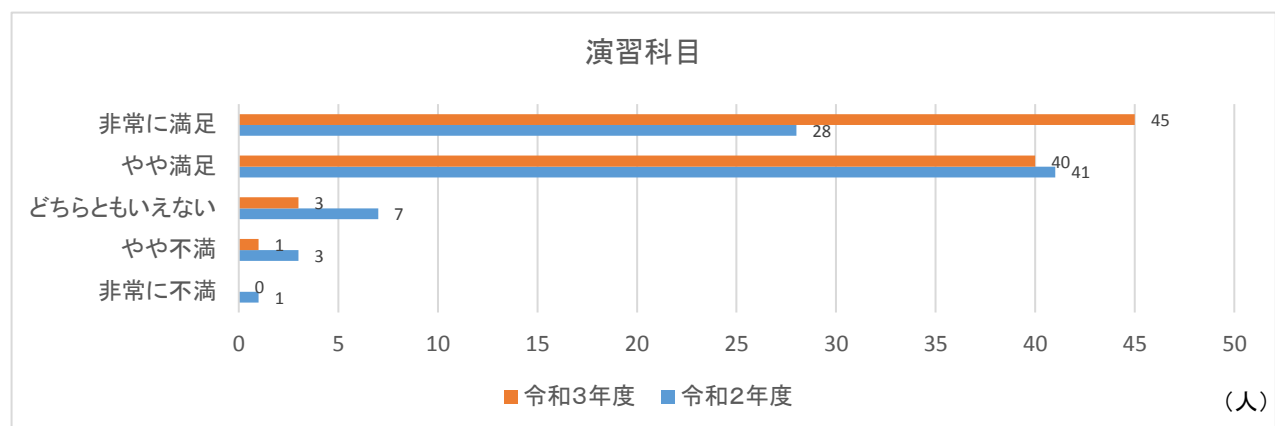
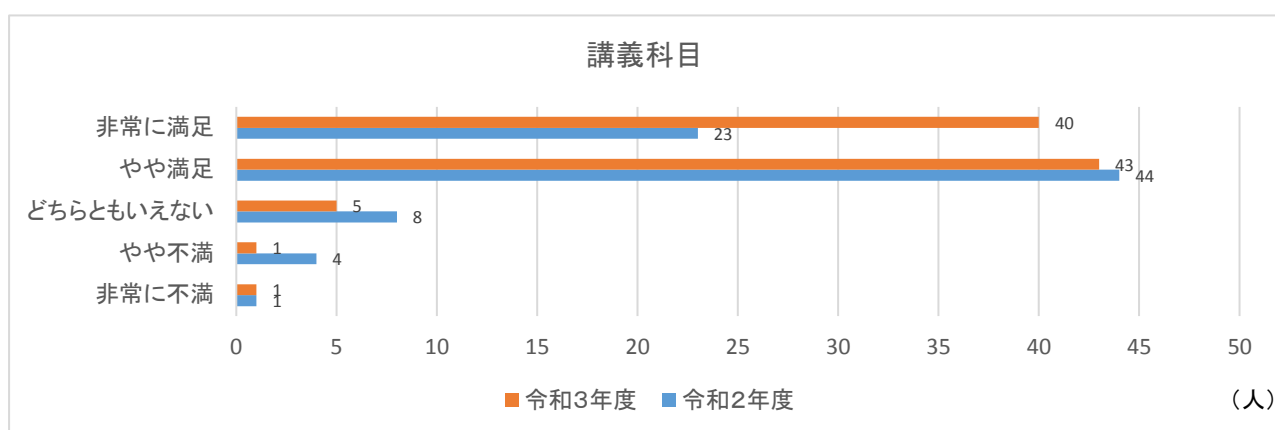
(つづき)

- サポートミーティングは、自習だったら家でもできるのではないか。
- もっと厳しく沢山の国家試験対策や模試をしてほしかったです。
- 全員参加でモチベーションが上がると思うが、自分の勉強計画やペースに合っていないときもあるので希望にしてほしい。

■ その他

- 事務連絡が遅いため、他の予定を入れてしまっていることが多くありました。
- 先輩・後輩と話す機会がもっとあったら良かった。分からないことを聞けたら良かった。

IV. 4年間のカリキュラムに関する満足度



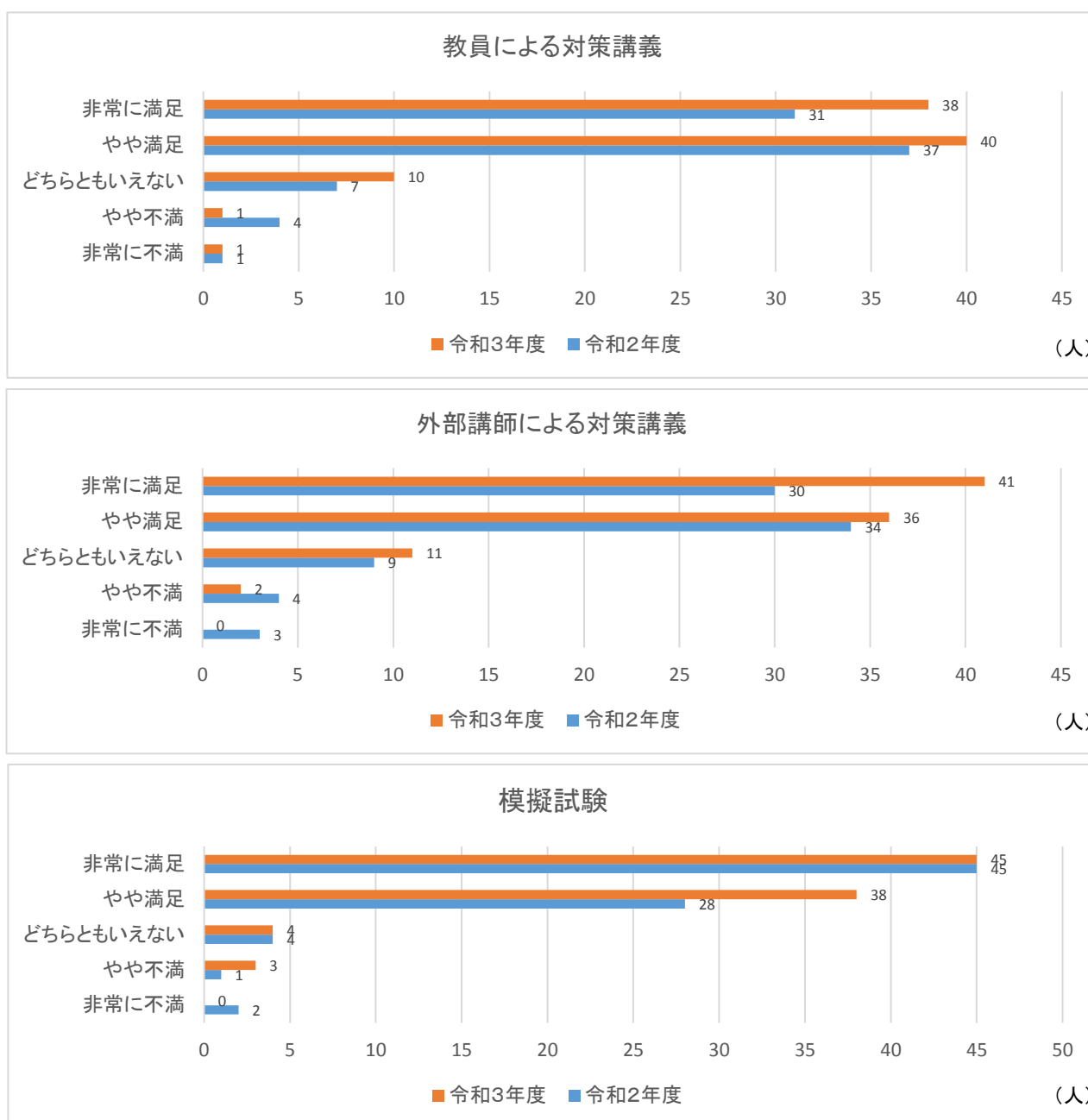
4年間のカリキュラムに関する意見（自由記載）

- 医学系の科目で「全て教えるには時間が足りない」とおっしゃる先生が多く、自分ももっと詳しく学びたかったため、大切な所をPick Upして丁寧に教えてもらえてとてもありがたかったが、少し不安だった。

(つづき)

- 演習の回数が少なく、本当に技術が身についているか不安になることがあるため、希望制の補習的なものがもう少しあっていいのかなと感じた。
- 演習をもっとやりたい。
- コロナ禍ではあったが、実習できたことは今後の自信にもつながったので良かった。
- 看護研究では、前期の早いうちにゼミ配属を決め、後期の看護研究実践演習に時間を費やせるようにしてほしい。
- 4年間ありがとうございました。

V. 国家試験対策に関する満足度



国家試験対策に関する意見（自由記載）

- 4年生では領域別実習終了後から毎月模試があると良かったです。
- 自分の勉強の仕方を受け止め、十人十色のやり方で学習させていただき、とてもありがたかった。
- 毎月模試があったので、進行状況がわかりやすかった。
- 時間をとられるので希望者だけにしてほしい。

(つづき)

- 自分で勉強できる人は対策講義の参加は自由でいいと思う。模擬試験は同じ業者のものを行った方が自分の成績の推移がわかると思う。
- 希望制にしてほしい。1日ずっと講義の日を無くしてほしい。模試前には入れず、実習などを考慮した日にちにしてほしい。
- 看護研究担当の先生が手厚く相談に乗ってくれてありがたかった。
- 1月など、国試直前であるにもかかわらず、国試に出ない範囲や問題、疾患について講義内で話される教員がいて困った。外部講師による講義はとても良かったので回数を増やしていただけると嬉しいです。
- 東京アカデミーの模試を第3回まで行ってほしい。
- 模試の頻度は良かったが、メディックメディアではなく、東京アカデミーを受けたかった。
- 対策講義の内容はとても良かったが、基礎的すぎるものもあったので、自由参加かサポートミーティングと同様の参加形式にしてほしい。
- 4年生のときの模試が実習後すぐだったり、就職の面接と被ったりして十分に実力を発揮できなかった。模試の回数や対策は満足できたが、開催する時期を工夫するべき。
- 12月の模試が過去問ではなく、普通の業者模試だったら良かった。

VI. 大学に対する意見（自由記載）

- 奨学金の返済を分割できるようにしてほしいです。
- 上の学年との交流が1年次からあると実習・国試に向けた気持ちや雰囲気作りが向上したのではないかなと思う。私たちの学年も先輩と直接関わる時間があたらな・・・と思いました。先輩たちが後輩を気にかけてくれているとは知らず、今日激励をいただいてすごく嬉しかったです。
- 他学部や看護学部内でも縦と横のつながりを増やしていけるようにするとより良くなっていくと思います。
- 就職活動のサポートがもっとあると嬉しい。
- 実習がとても充実していたこと、SGLなど勉強する環境が十分に整っており、充実した学生生活となり、良かったです。国試対策は、全体の士気を高める上では大切だとは思いますが、勉強ペースはそれぞれだと思うので、希望制にするか、4月から行って早めに終わらせてほしいです。
- 駐車場に行くまでの敷地内の雪道をしっかりと除雪してほしい。トクタヴェールSGLを看護学部生以外の人が使用して困っている。
- 教員と学生の距離が近く、相談しやすく非常に良いと思った。また、合格判定などの掲示板の内容をWebClassに載せてもらって非常に助かった。矢巾以外に住んでいる学生にとって良い改善だったと思った。
- たくさんの先生方の温かいご指導を得て、4年間成長することができました。本当にありがとうございました。
- 4年間ありがとうございました。